

ソニー教育財団 教育助成論文・教育実践計画募集

全国の小・中学校、幼稚園・保育所・認定こども園に加えて、
教員個人に助成金を贈呈する「教育実践計画」も新設

ソニー教育財団（会長：盛田昌夫）は、「教育・保育の実践と今後の計画」をまとめた論文を募集します。次世代を担う子どもたちのために、より良い教育・保育の実践に取り組む学校・園・教員に、助成金と教育教材等（ソニー製品）を贈呈します。

また、今年度より、高い志を持つ教員個人への支援と助成を行う「教育実践計画」を新設します。「子どもたちがこれからの時代を生き抜くための力」「好奇心と高い志を持って探求していく資質と能力」を伸ばすための教育方針、授業計画を募集するものです。情熱を持ち、未来志向の先進的な計画に取り組む意欲がある先生方からの応募をお待ちしています。

ソニー創業者の井深大は、日本の発展のためには子どもたちの理科教育が重要であると考え、1959年に「ソニー理科教育振興資金」の贈呈を始めました。その後、井深の関心は乳幼児へと広がり、乳幼児期から子どもの心を育てることの重要性を唱え続けました。ソニー教育財団は、これからも井深大が教育にかけた思いを大切に、子どもたちの豊かな感性と創造性を育む支援を継続して参ります。



ソニー創業者 井深大

「教育・保育実践論文」「教育実践計画」募集概要

◎ 新設 小学校・中学校 教員個人 対象（ソニー子ども科学教育プログラム）

論文テーマ： 「子どもたちに必要な課題解決能力や探究心を育てる」教育方針と授業計画
審査委員長： 御手洗康 学校法人共立女子学園 学園長 理事長・元文部科学事務次官
募集期間： 2021年8月2日（月）～8月31日（火）当日消印有効
助成内容： 入選10万円の教育助成金
入選発表： 2022年1月中旬に当財団のホームページで発表
応募方法： <https://www.sony-ef.or.jp/program/plan.html>

◎ 小学校・中学校 対象（ソニー子ども科学教育プログラム）

論文テーマ： 「科学が好きな子どもを育てる」理科や生活科を中心とした教育実践と計画
審査委員長： 御手洗康 学校法人共立女子学園 学園長 理事長・元文部科学事務次官
募集期間： 2021年8月2日（月）～8月31日（火）当日消印有効
助成内容： 最優秀校300万円、優秀校50万円、奨励校10万円の教育助成金と教育教材
入選発表： 2022年1月中旬に当財団のホームページで発表
応募方法： <https://www.sony-ef.or.jp/program/science.html>

◎ 幼稚園・保育所・認定こども園 対象（ソニー幼児教育支援プログラム）

論文テーマ： 「科学する心を育てる」～豊かな感性と創造性の芽生えを育む～
審査委員長： 小泉英明 （株）日立製作所 名誉フェロー

募集期間： 2021年8月2日（月）～8月31日（火）当日消印有効
助成内容： 最優秀園 200万円、優秀園 30万円、優良園 10万円、奨励園 5万円の教育助成金と教育教材
入選発表： 2022年1月中旬に当財団のホームページで発表
応募方法： <https://www.sony-ef.or.jp/program/preschool.html>

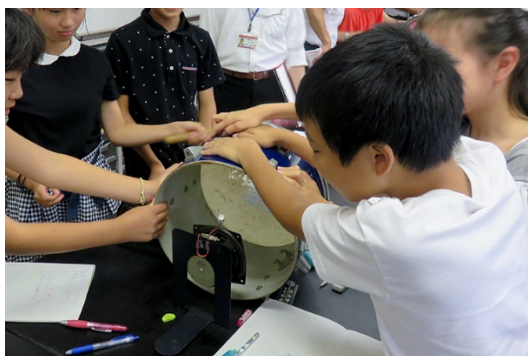
＜報道関係の問い合わせ先＞
公益財団法人 ソニー教育財団 東京都品川区北品川 4-2-1
TEL:03-3442-1005 FAX:03-3442-1035 （担当 原田）

＜参考資料＞ 昨年度の実績 ※全ての入選論文をホームページでご覧いただけます。
<https://www.sony-ef.or.jp/program/>

■ 2020年度 ソニー子ども科学教育プログラム 最優秀2校（応募総数 177校）

国立大学法人千葉大学教育学部附属小学校／千葉県

テーマ：科学が好きな子どもの育成



旭市立千潟中学校／千葉県

テーマ：科学が好きな子どもを育てる「原点とは何か」
～本当に理科が好きな子どもを目指して～



■ 2020年度 ソニー幼児教育支援プログラム 最優秀2園（応募総数 136園）

学校法人仙台みどり学園やかまし村／宮城県

テーマ：身近な生き物と日々の出会いの中で紡ぎ
だされる科学する心の芽生えとは



世田谷区立希望丘保育園／東京

テーマ：虫のようにしなやかに野生のように
たくましい心を育てる



以上